

探鳥に行ってきました [2015年度-II]

平成27年6月28日(H) 大田・あやめの里周辺探鳥会

〈参加者の声〉

- ・ アマサギやチュウサギなど白いサギ4種類が観察できて感激した。
- ・ いつの間にか遠くのコチドリを探して見させてもらって良かった。

○ 参加者：14名

○ 見聞きした鳥：23種

カルガモ、キジバト、コチドリ、トビ、カワウ、コサギ、ダイサギ、チュウサギ、
アマサギ、アオサギ、ゴイサギ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、
ツバメ、イワツバメ、ムクドリ、セッカ、オオヨシキリ、スズメ、
ヒバリ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ガビチョウ(外来種)



観察しているのは、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、カルガモ（↑その一部）

〔担当G Iから〕

- * 伊勢原を代表する水田地帯で開催し、“白鷺”と言われるサギ類をはじめとする季節の水辺の野鳥を中心に、植物や田んぼの生きものを観察した。
- ・ アマサギの群れの行動（地上や飛翔の様子）と、コサギ・チュウサギ・ダイサギを一度に見ることができ、それぞれの特徴、観察ポイントをもとに、ゆっくり比較観察を行った。
- ・ ツバメとイワツバメの行動、セッカとオオヨシキリの鳴き声、コチドリの姿なども観察した。（猛禽類の登場が、トビ1羽だけであったのは残念でした。）
- ・ 田んぼの生きものでは、ホウネンエビが1尾だけ見付き、何とか紹介・観察することができた。（今年の出現期と観察日が合わなかったと思える。）

作成：7/13(文:靑柳/写真:葛林)